

5年学習計画 5月13日(水)～15日(金)

		5月13日 水	5月14日 木	5月15日 金
		水 国語	木 算数	金 算数
1 8:45 ～ 9:30	<p>5月12日(火)の配布物について～①～⑩は名前をていねいに書きましょう～</p> <p>①ノート7冊・・・国語、算数、計算ドリルノート、理科、社会、作文、漢字練習ノート(一冊は学校で保管してあります。学校が再開したら交代で使います。)</p> <p>②ドリル2冊・・・漢字ドリル、計算ドリル</p> <p>③社会科資料集</p> <p>④国語プリント4枚(四年生までに習った漢字、四年までに習った言葉の力、報告しますみんなの生活、答えプリント)</p> <p>⑤算数プリント3枚(きほんのかくにん、読み取る力、答えプリント)</p> <p>⑥社会プリント2枚(47都道府県、世界の大陸と海洋の名前と位置)</p> <p>⑦音楽プリント1枚(音楽・図工は18日～の週に学習があります)</p> <p>⑧図工課題(説明プリント1枚・白と紺の画用紙各1枚)</p> <p>⑨前期のめあてプリント(15日の学習分)</p> <p>⑩理科プリント6枚+ふりこ用分度器1枚(18日～の週に学習があります)</p> <p>★21日に「ふりこ実験器」を作ります。詳しくは配布した「理科ワークシート②」に準備するものが書いてありますので、事前にご確認ください。</p> <p>⑪休校中の家庭学習の記録(学習計画に沿って記録を残しましょう。学校再開時に提出です。)</p> <p>⑫漢字練習ノート手本(よく読んでノートに貼りましょう。)</p> <p>⑬マスク1枚</p> <p>⑭学校だより</p> <p>⑮5年学習計画(18日～HPをご覧ください。)</p> <p>⑯令和2年度学納金(給食費・教材費)について</p> <p>⑰映像授業の配信および学習教材の提供について</p> <p>⑱変わります！災害共済給付制度</p> <p>⑲「災害給付制度」のお知らせ</p>	<p>【話し言葉と書き言葉】教科書p56～57～※始める前に、確認！丁寧に読んでからスタートしましょう。～</p> <p>①動画の準備をしよう※配信メールや配布された手紙から、足立区の動画のサイトにアクセスできるよ。</p> <p>②日付、題名(話し言葉と書き言葉)をノート(一行目・二行目)に書く。</p> <p>～①と②の準備ができたら下書きを入れて動画をスタートします。動画が見られない場合は、下に沿って学習を進めましょう。途中で、分からない言葉が出てきたら、学校が再開したら質問してね。(学習課題という言葉は、ノートにめあてとして書いておこう～)</p> <p>③話し言葉と書き言葉とは、どんな言葉？話し言葉は～。書き言葉は～。思いつくことがあれば書いてみよう。(ノートの余白に)</p> <p>＜くめあて＞「話し言葉」と「書き言葉」は、どのようにちがうのだろう。</p> <p>④教科書p56「インタビューの会話」をちがいで書いて考えながら、音読する。</p> <p>⑤教科書p56「学校新聞の記事」をちがいで書いて考えながら、音読する。</p> <p>＜自分の考え＞</p> <p>⑥どんなちがいがあったのか、考える。また、どちらが話し言葉(書き言葉)でしょう。自分の考えを書きます。</p> <p>⑦教科書p56の2つの文書を読み、それぞれのとくちようを考えて、ノートに書きましょう。(メモ書きでもOK)</p> <p>＜まとめ＞教科書p57を見る</p> <p>・話し言葉→相手(聞き手)の反応(様子)を見ながら、みぶりをいれたり声の調子や話す速さを工夫したり、言い直しができる。</p> <p>・書き言葉→その場にはいない人でも、後で伝えられる。文字や書き方を工夫できる。</p> <p>＜ふり返し＞～下のポイントをもとに書いてみよう～</p> <p>※話し言葉や書き言葉にはどんなちがいがありましたか。</p>	<p>【整数と小数】(教科書p.10～p.12)</p> <p>①教科書p.10～p.11上段を読む。</p> <p>日付・問題(p.11)めあてを書く。</p> <p>問題 42. 195と1.95の数のしくみを調べよう。</p> <p>めあて 小数のしくみを調べよう</p> <p>②p.11の△1、△2、p.12の△3をノートに書く。</p> <p>自分の考え</p> <p>③p.12の中段から「なるほど」を読んでまとめる。</p> <p>まとめ</p> <p>・整数や小数のそれぞれの位の数字は、10や1、0.1などの単位となる数の個数を表している。</p> <p>・単位の数が10個集まると、1つ上の位に上がる。</p> <p>④たしかめの問題(p.12下段の①、②)をとき、学習のふり返しを書く。</p> <p>たしかめ</p> <p>ふり返し(例)</p> <p>・0から9までの数字と小数点で、どんな大きさの整数や小数も表すことができた。</p> <p>・ほかにも整数と小数のしくみに共通するところはあるか気になった。(p.12のなるほど！を確認してみよう。)</p> <p>★答え★</p> <p>p.11</p> <p>△1 「算数の答えプリント①」を見よう</p> <p>△2</p> <p>42. 195は、10が4個、1が2個、0.1が1個、0.01が9個、0.001が5個</p> <p>1. 95は、1が1個、0.1が9個、0.01が5個になっている</p> <p>p.12△3</p> <p>10×4+1×2+0.1×1+0.01×9+0.001×5</p> <p>たしかめ</p> <p>① 10×2+1×7+0.1×6+0.01×0+0.001×3</p> <p>② 大きい数→98.721 小さい数→12.789</p>	<p>【整数と小数】(教科書p.13～p.15)</p> <p>①日付・問題(p.13)めあてを書く。</p> <p>問題 0.195を何倍すると、1.95になるでしょうか。</p> <p>めあて 整数と小数に共通するしくみを考えよう</p> <p>②p.13△1、△2をノートに書く(自分の考え)。</p> <p>自分の考え</p> <p>③まとめを書く。</p> <p>まとめ</p> <p>教科書p.14上段のオレンジ色の部分に書かれていることをノートにまとめる。</p> <p>※小数点の位置がとて大切ですよ！</p> <p>10倍、100倍のときは、小数点は右へうつりますね。</p> <p>左にうつるときは、どういふときかな？</p> <p>④たしかめの問題(p.14下段の③～⑤)をとき、学習のふり返しを書く。</p> <p>たしかめ・まとめの問題</p> <p>ふり返し</p> <p>・p.15の上段にある4コママンガを見て、整数と小数のしくみをふり返って書きましょう。</p> <p>★答え★</p> <p>p.13△1 1けた、2けた、3けたと上がる(大きくなる)。</p> <p>1けた、2けた、3けたと下がる(小さくなる)。</p> <p>△2 195</p> <p>0.0195</p> <p>p.14 ③ ①6.14 ②10460 ③4.8 ④0.0173</p> <p>④ 「算数の答えプリント①」を見よう</p> <p>⑤ 1→あ0.4 1→1.7</p> <p>10→あ4 1→1.7</p> <p>0.1→あ0.04 1→0.17</p>
2 9:35 ～ 10:20	算数の学習について	算数	国語	国語
	<p>①教科書に書かれている番号は学習計画表では次の記号で表しています。</p> <p>葉っぱ1 →①</p> <p>三角の中に1が書いてある→△1</p> <p>②答えについて</p> <p>問題の答えは、学習計画表の「☆答え☆」に書いてあります。問題をといたら答え合わせをしてみましょう。</p> <p>【ノートの書き方】</p> <p>ノートは1回の授業で見開き1ページ分を目安にして書きます。あとで復習できるよう見やすいノートにしましょう。線を引いたり、図形をかいたときは、定ぎを使いましょう。(自分の考えや練習問題、ふり返しをたくさん書いて1ページをこえることもあります。)</p> <p>1行目 日付、教科書のページ数</p> <p>2行目 問題</p> <p>めあて (青えんぴつで囲む)</p> <p>自分の考え</p> <p>※答えが間ちがえていても、消さずに残しておきましょう。</p> <p>友達の考え</p> <p>(今は友達の考えを聞くことはむずかしいので、教科書の考えを読んで書きましょう。)</p> <p>まとめ (赤えんぴつで囲む)</p> <p>練習・たしかめ</p> <p>ふり返し</p>	<p>【2つに分けよう】(教科書p.7～p.9)</p> <p>①日付・問題(p.7)めあてを書く。</p> <p>問題 長方形をまます目の線にそって切り、2つの形に分けます。形も面積も同じにするには、どのような分け方があるでしょうか。</p> <p>めあて いろいろな分け方を工夫して見つける方法を考えよう</p> <p>②自分の考えを書く。終わったら他の考えがあるか、教科書p.8のゆきさんやはるくんの考えをノートにまとめる。(ノート例)</p> <p>自分の考え</p> <p>ゆきさんの考え</p> <p>はるくんの考え</p> <p>※自分の考えと同じ場合は書かなくていいです。</p> <p>③まとめを書く。</p> <p>まとめ</p> <p>・かんたんな場合を考えてから順じよよく形を変えていくと見つけやすい。</p> <p>・全体の面積を二等分した面積を求めてから考える。</p> <p>④練習問題(p.9の△4)をとき、学習のふり返しを書く。</p> <p>練習△4</p> <p>ふり返し</p> <p>・分ける時に「工夫したこと」や問題をといた「感想」を書く。(例)</p> <p>向きを変えるとびつたり重なるものは同じ形と考えるので、同じ形を2組組み合わせると自分で問題がつかれると思います。(p.9のみなど君)</p> <p>★答え★</p> <p>①は5種類、△4は12種類あります。</p> <p>全部見つけられたかな？</p> <p>(くわしくは「算数の答えプリント①」を見よう)</p>	<p>漢字練習【現・混・状】～時間はたくさんあるよ。ていねいに書こう！今日もやり方を覚えて取り組もう。～</p> <p>詩【水平線】教科書p10～11</p> <p>①日付、題名(水平線)をノート(一行目・二行目)に書く。</p> <p>②「水平線」の詩の特長は何か思い出してみよう。(ヒントは、前回のノートのまとめ)</p> <p>③教科書p12を開き、作者の名前を調べて書く。(題名の下に「作者について」と「ほかの作品」を読む。(https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/files/03_kokugo5j.12_b.pdf))</p> <p>＜くめあて＞>>くりかえされる言葉に気を付けて、「水平線」を想像しながら音読しよう。</p> <p>④くりかえされる言葉にえん筆でサイドラインを引く。(答えは、教科書に・・・ある！)</p> <p>⑤めあてに気を付けて、「水平線」を2回音読する。(1回目：一人で 2回目：チャレンジ)</p> <p>★もし家の人や、兄弟が近くにいたらレッツチャレンジ</p> <p>1: 連ごとに交代して読もう！</p> <p>2: 一行目: 立つ 二行目: 座る 身体を動かして読もう！！</p> <p>3: くりかえされる言葉だけ立って読もう！！</p> <p>⑥読んでみて、自分の中に一番強く残った文は何ですか？(例、ゆれているはずなのに)その文章を書き抜きましょう。</p> <p>⑦次の行に、その文章からどんなことを想像しましたか。自分の考えを書いてみよう。</p> <p>＜まとめ＞</p> <p>・くりかえされる言葉は、詩の中で大切な言葉になる。感じられることをていねいに書く。</p> <p>・音読→声の大きさ、間のとりに気を付ける。</p> <p>＜ふり返し＞～下のポイントをもとに書いてみよう～</p> <p>※昨日の学習で音読したときと比べて、発見したことや気付いたこと。</p> <p>★もし家の人や、兄弟が近くにいたらレッツチャレンジ</p> <p>1: 連ごとに交代して読もう！</p> <p>2: 一行目: 立つ 二行目: 座る 身体を動かして読もう！！</p> <p>3: くりかえされる言葉だけ立って読もう！！</p> <p>⑥作者(武蔵野子さん)の感じているうぐいすの鳴き声や風景はどの言葉から分かるかな。教科書にサイドラインを引きながら考えてみよう。ノートの書き方を参考にしよう。</p> <p>⑦実際のうぐいすの鳴き声を聴いてみる。(https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005410016_00000)</p> <p>＜まとめ＞</p> <p>・音読の工夫→声の大きさは強弱 間のとりに気を付けて読もう！</p> <p>・実際のうぐいすの鳴き声を聞いて、何を感じましたか。</p> <p>※詩の中の言葉が表している風景やうぐいすの様子はどうだろうか。(すきとおるは、～の鳴き声を表している・・・等)</p>	<p>漢字練習【態・迷】～ノートの使い方は慣れてきた？継続は力なり！やり方も覚えてきたかな？～</p> <p>詩【うぐいす】教科書p12</p> <p>①日付、題名(うぐいす)を(一行目・二行目)に書く。</p> <p>②うぐいすのイメージや知っていることをいくつか挙げてみよう。(ノートの余白に)</p> <p>③教科書p12を開き、作者の名前を調べて書く。(題名の下に「作者について」と「ほかの作品」を読む。(https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/files/03_kokugo5j.12_b.pdf))</p> <p>＜くめあて＞>>うぐいすの鳴き声や、風景を想像しながら読もう。</p> <p>④自分の考え</p> <p>④この詩は、何連？(まともは、二つだから全部で・・・)</p> <p>⑤めあてで「間」をとるところを考えて、「うぐいす」を2回音読する。</p> <p>★もし家の人や、兄弟が近くにいたらレッツチャレンジ</p> <p>1: 連ごとに交代して読もう！</p> <p>2: 一行目: 立つ 二行目: 座る 身体を動かして読もう！！</p> <p>3: くりかえされる言葉だけ立って読もう！！</p> <p>⑥作者(武蔵野子さん)の感じているうぐいすの鳴き声や風景はどの言葉から分かるかな。教科書にサイドラインを引きながら考えてみよう。ノートの書き方を参考にしよう。</p> <p>⑦実際のうぐいすの鳴き声を聴いてみる。(https://www2.nhk.or.jp/school/movie/clip.cgi?das_id=D0005410016_00000)</p> <p>＜まとめ＞</p> <p>・音読の工夫→声の大きさは強弱 間のとりに気を付けて読もう！</p> <p>・実際のうぐいすの鳴き声を聞いて、何を感じましたか。</p> <p>※詩の中の言葉が表している風景やうぐいすの様子はどうだろうか。(すきとおるは、～の鳴き声を表している・・・等)</p>
3 10:40 ～ 11:25	国語の学習について	国語	社会	算数
	<p>○日付、題名(作者)～ノートの書き方～</p> <p>4年生のときのノートを思い出して、ていねいに書きます。番号が進むにつれて、一行ずつ行を変えたりとすっきりとします。自分が見返したときに、分かりやすいノートづくりをこの機会にぜひ目指しましょう！(下に載せるのはこのだけは、守ろうというものです。めあて、まとめはそれぞれの色で囲みます)※下書き忘れず！</p> <p>○動画を見る日</p> <p>URLや、見るための方法をのせました。見られなかった場合は、飛ばしても良いです。(「見られない人は、～」と書いてある場合は、そちらをチャレンジしてみましょう。)</p> <p>○学習中に分からないことがあったとき</p> <p>○クイズの答え・・・教科書を確かめてみよう。</p> <p>自分の考えを書くとき・・・①めあてをもう一度たしかめる。(何がこの時間のポイント?)</p> <p>②文章で書けなくてもOK。短い言葉でも良い！</p> <p>【ノート例】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>で 言 ふ る 文 い た り 調 の り ま</p> <p>言 業 り 字 人 書 き 調 の り ま</p> <p>は し 返 り 也 書 子 子 子 子</p> <p>し 言 言 言 言 言 言 言 言</p> <p>分 分 分 分 分 分 分 分</p> <p>か か か か か か か か</p> <p>っ た の で 書 き</p> </div>	<p>漢字練習【常・永・慣】～お手本はノートに貼ってスタートだよ！やり方を見てね。～</p> <p>詩【水平線】教科書p10～11</p> <p>①日付、題名(水平線)をノート(一行目・二行目)に書く。</p> <p>②「水平線」についてのイメージを浮かべて、思いついたことを書いてみよう。(ノートの余白に)</p> <p>③教科書p10～11を開き、作者の名前を調べて書く。(題名の下に「作者について」と「ほかの作品」を読む。(https://www.kyoiku-shuppan.co.jp/m-link/files/02_kokugo5j.10_b.pdf))</p> <p>＜くめあて＞>>「水平線」の詩にかくされたひみつを見付けよう。</p> <p>＜自分の考え＞</p> <p>④詩を読んで、気付いたことを書く。</p> <p>⑤「水平線」についてのイメージを頭に浮かべながら音読する。</p> <p>＜まとめ＞</p> <p>・繰り返される言葉がある。「・・・ある」</p> <p>・まともは連という。(全部で、三連)</p> <p>＜ふり返し＞～下のポイントをもとに書いてみよう～</p> <p>※「水平線」の詩を読んで、自分の想像した水平線と何か違いはありましたか。</p> <p>※今日見つけたひみつ以外に、どんなひみつがありそうですか。(この言葉からは～のイメージができる！等)</p>	<p>【日本の国土と人々のくらし】② 教P12、13</p> <p>※日付・めあてを書く。</p> <p>＜くめあて＞>>地球儀と地図のちがいが見方について調べよう。</p> <p>(1)教科P12を読んで、地球儀と地図のそれぞれの持ちようについてまとめる。(ノート例)</p> <p>ア. 地球儀・・・イ. 地図・・・</p> <p>(2)教科P13「緯度と経度」を読んでまとめる。(ノート例)</p> <p>ア. 緯線・・・イ. 経線・・・</p> <p>※資料集P16(QRコード:解説動画あり)</p> <p>※資料集P21(QRコード:解説動画あり)</p> <p>※地図帳P51.52などを見て理解を深める。</p> <p>(3)教科P10、11を見て、日本と同じ緯線が通っている国名を3つ書く。</p> <p>(4)緯線、経線、東経、西経、北緯、南緯、東半球、西半球、北半球、南半球などのそれぞれの意味を覚え、お家の人に説明できるようにする。</p> <p>・★この学習は少し難しいので、時間内にできなければ、午後の時間を使うなどで、毎日少しずつ説明できるようにがんばろう！土日の宿題にも出しているよ！)</p> <p>(5)ふり返し</p> <p>この学習を振り返って学んだことや、気づいたこと、疑問に思ったことなどを書く。</p>	<p>【5年生のじゅんぴ】配布プリント2枚</p> <p>※この時間はノート、教科書は使いません。</p> <p>12日に配布した「きほんのかくにん」読み取る力のプリントを使います。</p> <p>めあて 4年生までに学習したことを使って問題に取り組もう</p> <p>※問題がはかれる人はかかった時間を名前の上に書きましょう。</p> <p>①「きほんのかくにん」のプリントに名前を書き、学校で行うテストと同じ気持ちで、ていねいな字で書きましょう。</p> <p>②プリントの表に取り組む。</p> <p>※終わったら、必ず見直しをしましょう。</p> <p>※単位や小数点の付け忘れはありませんか。</p> <p>③うらを見ながら答え合わせをする。</p> <p>※間ちがえたところは直しましょう。</p> <p>④読み取る力のプリントに名前を書き、学校で行うテストと同じ気持ちで、ていねいな字で書きましょう。</p> <p>⑤プリントの表に取り組む。</p> <p>※①は定ぎを使いましょ。</p> <p>※終わったら、必ず見直しをしましょう</p> <p>⑥うらを見ながら答え合わせをする。</p> <p>※間ちがえたところは直しましょう。</p> <p>プリントは学校に出すので、なくさないようにしましょう！</p>
4 11:30 ～ 12:15	漢字の学習について	社会	国語	国語
	<p>学習計画にある漢字は5年生で習う新しい漢字です。次の手順でお手本と同じように、ていねいに書きます。ざつと書いて書き直しにならないよう集中して書きましょう。</p> <p>①指書き3回(机の上に入差し指で書く)</p> <p>左手(左利きの人は右手)をしっかりとそえて、姿勢を正す。筆順を数えながら、入差し指でドリルを見ながら机の上に3回書きまます。</p> <p>②なぞり書き2文字(ドリル)</p> <p>下書きを入れ、うすい線からもれないようにていねいに上から2文字までなぞります。まちがいがやすいポイントを意識して書きましょう。</p> <p>③写し書き2文字(ドリル)</p> <p>ドリルの残りの2マスに、お手本のように集中して丁寧に書きます。</p> <p>④空(そら)書き4回</p> <p>立ち上がり、時計回りに1回ずつ×4回空書きをします。4回書いて正面に体が向いたら、座って次の字に進みましょう。</p> <p>★ノートでの漢字練習については、「漢字練習ノート手本」のプリントが配布されています。必ずノートにはって取り組まます。ていねいな字が書かれたノートを見るのを先生たちは楽しみにしています！</p>	<p>【日本の国土と人々のくらし】① 教P8、9</p> <p>※日付・めあてを書く。(ノート)</p> <p>＜くめあて＞>>大陸と海洋について調べよう。</p> <p>(1)教科P8を読んだり、P9の資料②③を見たりして、陸地と海のおよその割合を書く。</p> <p>(2)教科P8を読み、三大洋と六大大陸についてまとめる。(ノート例)</p> <p>ア. 三大洋・・・イ. 六大大陸・・・</p> <p>(3)教科P9や、「楽しく学ぶ小学生の地図帳」P51.52を見て下記の問題に答える。(ノート)</p> <p>ア. 六大大陸のうち、一番広い大陸は？</p> <p>イ. 一番南にある大陸は？</p> <p>ウ. 三大洋のうち、一番広い海は？</p> <p>(4)教科P9 資料②、③に出てくる南極大陸の大きさの違いについて気付いたことを書く。</p> <p>(5)ふり返し</p> <p>この学習を振り返って学んだことや、気づいたこと、興味や疑問をもったことなどを書く。</p>	<p>【話し言葉と書き言葉】教科書p56～57～※始める前に、確認！丁寧に読んでからスタートしましょう。～</p> <p>①動画の準備をしよう※配信メールや、配布された手紙から足立区の動画のサイトにアクセスできるよ。②日付、題名(話し言葉と書き言葉)をノート(一行目・二行目)に書く。</p> <p>～①と②の準備ができたら下書きを入れて動画をスタートします。動画が見られない場合は、下に沿って学習を進めましょう。 ※今日は、動画は見えない！ ※昨日の動画をもう一度見て、「見れない場合はOK) ○×クイズに答えよう。</p> <p>第一問◀話し言葉は、聞き手がその場で質問したり聞き直したりすることはできない。 ○か×か。 ○か×か。</p> <p>第二問◀書き言葉は、くり返して読んだり、あとで確かめたりできる。 ○か×か。</p> <p>第三問◀亮太くんは、一平君が書いた新聞を一度だけ読んでみることにしました。すると、分からない言葉が出てきました。</p> <p>休校中のため、意味をすぐに質問することはできません。さて、亮太君のした行動で正しいのはどれか。</p> <p>(1)「仕方ないな。もう一回(くりかえし)読んだり確かめたりするか・・・！」(2)「お母さん。辞典どこにある？一平君の新聞に出てくる言葉調べてみたいんだ。」(3)「これは、話し言葉だな。一平君なら・・・。」</p> <p>～正解は、2つあります～</p> <p>②教科書p57「話し言葉と書き言葉に見られるとくちようをあげてみよう」を読みましよう。</p> <p>＜くめあて＞>></p> <p>話し言葉と書き言葉のちがいが分かるようになろう。</p> <p>④教科書p56のインタビューの会話を読んで、できるだけ見ずら書き言葉で(学校新聞の記事)書いてみる。</p> <p>＜ふり返し＞～下のポイントをもとに書いてみよう～</p> <p>※どんなことに気を付けて、書きまましたか。(教科書p57を参考に)</p>	<p>＜くめあて＞>>前期のめあてを考えよう</p> <p>①前期のめあてのプリント、色鉛筆またはクーピーを用意する。</p> <p>②名前をていねいに書く。(名と名前の間は文字分空ける。)</p> <p>③学習・生活についてめあてを具体的に書く。(えん筆書きまでOK。学校が再開したら先生がたしかめをします。)</p> <p>★学習については、3教科を選んでめあてを書く。</p> <p>各教科の中から、めあてを決めます。新しく始まる教科もあります！すぐに決めるのではなく、教科書の目次を見てから書こう。1行で1科目のめあてが書ききれよう。大切な言葉を選んで、短い文で具体的に書く。</p> <p>◎生活:</p> <p>ハッピー貯金表の項目を思い出してみても良いね。(あいさつ・休み時間・そうじ・毎日の生活の中で気を付けたいこと・高学年として)</p> <p>④自己紹介を書く。</p> <p>～新しいクラスの友達に、自分の好きなもの・夢中になっていること・どんな自分なりなどを紹介しよう！～</p> <p>⑤名前の下の四角のわくに似顔絵をクーピーで描く。</p> <p>※注意・・・全身描く必要はない！顔をメインに肩までで。顔の周りには自己紹介として、自分の好きなものをいくつか描いていいます。耳・鼻など大切な顔のパーツを忘れずに。くれぐれも顔が小さ過ぎないようにね！</p> <p>★左上の「虹」は、自分の好きな色でぬりましよう。</p>
昼食				
午後	体育	体育	体育	体育
	<p>・「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・親子でできる運動」に関するウェブサイトの紹介から1つ取り組む。</p>	<p>・「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・親子でできる運動」に関するウェブサイトの紹介から1つ取り組む。</p>	<p>・「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・親子でできる運動」に関するウェブサイトの紹介から1つ取り組む。</p>	<p>・「加平小 体力向上運動カード」または学校HP「体力向上・お家でもできる運動・親子でできる運動」に関するウェブサイトの紹介から1つ取り組む。</p>
復習タイム	<p>復習タイムは、昨年度までの「家庭学習の時間」です。その日に学習した内容を漢字ドリルや計算ドリルなどを使って復習しましょう。</p>	<p>漢字 漢字ドリル(常・永・慣)をノートへ※手本を2枚貼ってあるのを確認してから取り組まます。</p> <p>計算 計算ドリル②(4年生の復習)</p> <p>※計算ドリルノートに行い、答え合わせ、ときなおしをましよう。</p>	<p>漢字 漢字ドリル(現・混・状)をノートへ</p> <p>計算 計算ドリル③(4年生の復習)</p> <p>※計算ドリルノートに行い、答え合わせ、ときなおしをましよう。</p>	<p>漢字 漢字ドリル(態・迷)をノートへ</p> <p>計算 計算ドリル④(14日の学習の復習)</p> <p>※計算ドリルノートに行い、答え合わせ、ときなおしをましよう。</p>